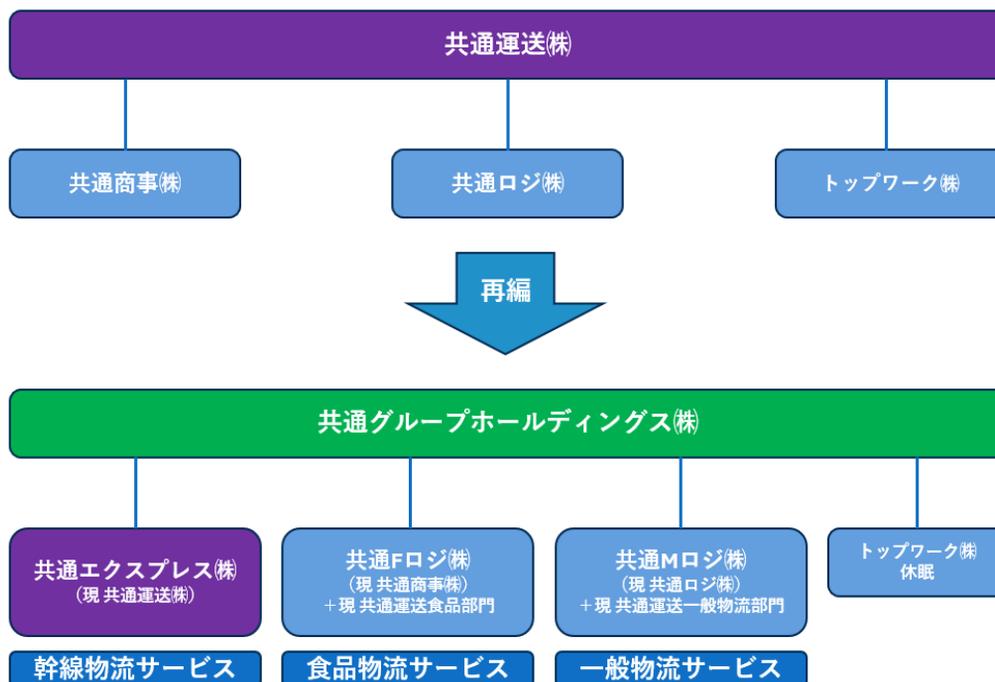


共通運送株式会社の「事業再編計画」のポイント

共通運送株式会社は事業を行いながら複数の子会社を抱える体制から、共通グループホールディングス株式会社を設立し、その下に各事業会社を横並びに配置するホールディングス体制へ移行するものです。これにより、各事業の専門性を高めつつ、経営効率を最大化し、グループ全体としての継続的な成長と企業価値向上を図ります。



【生産性の向上】

・2029年3月期には2024年3月期に比べて、従業員一人当たり付加価値額を10.7%向上させることを目標とします。

【財務の健全性】

- ・有利子負債はキャッシュフローの3.4倍
- ・経常収支比率104%

【新商品の開発】

・新規物流サービスの売上高を計画最終年度において、対象事業会社の総売上比2.6%以上とする。

【計画の実施期間】

・令和7年7月～令和10年7月